



## 職員室だより

富津市立竹岡保育所  
2023. 9. 7発行

今年の夏はいつでも、どこでも「暑いね～」という会話が聞かれたように思います。今までにない暑さでしたが、子ども達は元気に過ごすことができました。プールの水に顔をつけられるようになりたいと練習する子、いろいろな絵の具を使って何色ができるか実験する子、シャボン玉めがけて水鉄砲の水を飛ばす子... と思い思いの遊びを楽しみ、こんがり日焼けもしました。

毎日の遊びの中で、何かしら『発見』をする子ども達を見ていると、粹にとらわれない自由な発想の大切さに気づかされます。子どもがじっと見ているその先にあるものを、私達大人も“何だろう？どうしてだろう？”と一緒に楽しむと、今までと違うものが見えてきます。秋の保育も、みんなが“ワクワク”できる毎日を過ごしていきたいなと思います。

今月は『たけおかフェスティバル』が開催されます。昨年度から運動会ではなく、『たけおかフェスティバル』と称して、家族みんなで楽しめる日にしています。今年も、年長さんを中心にいろいろなアイデアを出しあって考えていますので、楽しみにしててくださいね。



## 【7月】

4日に富津海岸潮干狩り場で、あさり掘りをしました。コロナ禍だったこともあり、ほとんどの子が経験したことがなかったようです。竹岡の海（磯）と違うことに気づき「岩が無いね」「カニのマンションもないよ」と言っていた子ども達です。自分で経験したからこそわかる気づきですね。そして、この日にお出かけしたのは以上児クラスだったのですが、なんと、お留守番だった未満児クラスも保育所であさり掘りをしました！職員手作りのあさを砂場に埋め、みんなで宝探しのよう掘り出しました。「あった！」とニコニコ笑顔の未満児クラスでした。

七夕で使う笹は、大晴君のおじいちゃん、おばあちゃんに協力していただき、自分達で取ってきました。七夕の由来を知ったり、必要な物を考えたり、これからも年中行事を大切にしていきたいと思います。

14日には、保育所の畑で収穫できたじゃがいもを使って、以上児クラスのお友達がカレーを作り“カレーパーティー”をしました。じゃがいもを洗う係、皮をむく係、切る係と年齢ごとに役割分担をして、みんなで協力して作ることができました。自分達で作ったカレーは最高においしかったようで、いつもよりよく食べていました。

そして、25日には“お楽しみ会”を行いました。午前中、手作り神輿での練り歩きの際には、地域の皆様が温かく迎えて下さいました。子ども達の「わっしょい！わっしょい！」という掛け声が聞こえてくると、外に出て拍手をして下さったり、差し入れやおひねりを用意して下さい、「暑いから涼んでいきな～」と涼しい場所も貸して下さいました。地域の皆様に保育所の子ども達が、大切に見守られていることを改めて実感する1日でした。この場を借りて、改めて御礼申し上げます。

午後の部は、親子で縁日を楽しみました。卒園した小学生、中学生がたくさん遊びに来てくれたこと、とても嬉しく思います。公立保育所なので職員の異動はありますが、子ども達が竹岡保育所の卒園児であることには変わりありません。これからも、卒園児が気軽に顔を出せる場になるようにしたいと思います。



## 【8月】

4日に金谷の海浜公園プールに遊びに行きました。このプールは、深さが違うプールが3か所あり、小さいお友達も思いきり遊べます。今回は、金谷保育所のお友達と一緒に遊びました。天羽地区の保育所は、全部で4か所（金谷・竹岡・中央・峰上）あり、今年度は、全部の保育所と交流保育を行っています。園児数が減少していますが、交流保育でたくさんのお友達と関わる機会を大切にしています。天羽小学校、天羽中学校に入学すれば一緒になる仲間です。今から少しずつ交流を持ち、学校で会った時に「一緒に遊んだね」と思い出してもらえると嬉しいです。

夏ならではの遊びを満喫した子ども達は「また、おうちの人と楽しいことがしたい」と、次の計画を立てています。この“やりたい”“やってみたい”という意欲を大切に、自分達で考えられるよう、実現できるようアシストするのが私達の役目です。あくまでも子どもが主役です。今年の子供も達が考える“たけおかフェスティバル”に、乞うご期待！！



### 災害への備えはしてありますか？

9月1日は『防災の日』でしたね。保育所では毎月、様々な災害を想定した避難訓練を行っています。近年、ゲリラ豪雨も多く、いつ災害が起きてもおかしくない状況です。いざという時に慌てないように、日頃からの対策や備えが重要です。家具の固定、非常食の確保、家族との連絡の取り方など、何も起きていない時にしておくべきことがあります。

各家庭に配布されている『富津市防災ハザードマップ』には、様々な情報が記載されています。今一度、ご覧になり、災害への備えをしましょう。また、保育所には、AEDも設置されています。使わないに越したことはありませんが、万が一の時には、保育所に設置されていることを思い出してください。

災害は忘れたころにやってくる・・・とされています。令和元年の台風の時と同じようにならないよう、今、出来る限りのことはやっておきましょう。

